

建設新聞



発行所
建設新聞社

〒980-0821 仙台市青葉区春日町7-5

市外局番	(022)221-下記番号
編集部	4602
	FAX217-4170
編集事業部	4603
	FAX221-4637
営業部	4604
	FAX268-6416
総務部	4605
	FAX221-4633
編集事業部情報室	4606
	FAX221-4637

©建設新聞社2022

仙遊覧船航路の安全確保へ

丸 水中ドローンで岩礁調査

土木工事やドローン事業を手掛ける丸仙(塩釜市 桑原裕介代表取締役)は、松島島巡り観光船企業組合から依頼を受け、松島観光汽船航路の安全を確保するため、水中ドローンを使って調査を実施した。調査では航

路内の浅瀬に岩のようなものが見つかったことから、組合が県に対して対策を要望していく。

水中ドローンは、水中を自在に移動し、映像撮影や位置情報などを取得できるもの。集めたデータを処理し、地上と

丸仙が運航する観光船の航路内では、東日本大震災後から干潮時に船底をこすることがあり、同社に昨年末に岩礁の調査を依頼。先月発生した知床沖の遊覧船沈没事故を受け、予定していた日程を前倒しして実施した。

当日は、障害物があり、干潮時は運航ルートを変えるなどして対応しているエリアに、調査船から水中ドローンを入れて調査を行った。調査では観光船の航路内に岩のようなものを確認し、東日本大震災で発生した津波の影響で流れ込んだものと推定された。このほか、福浦橋の南側で、小型船が通るエリアでも調査を実施した。

丸仙の桑原代表は「観光客が安心して遊覧船に乗れるよう、航路の安全確保に協力できれば嬉しい」と話した。



水中ドローンで撮影した映像(丸仙提供)